

ゆるやかな
つながりづくり
の場

安佐北区居場所づくり 連絡会 開催に向けて



安佐北区社会福祉協議会 令和6年10月3日発行

NEW PROJECT

10月1日(火) プレ開催実施！！

この取り組みは、持続可能な地域活動の推進及び地域生活課題解決のため、地域活動の多世代化・多分野化につながる地域の居場所や居場所づくりに取り組む活動者に対して、ヒト・モノ・コトの充実のための支援と緩やかなネットワーク構築などを目的とします。

まずは、食を通じた「居場所づくり」に取り組む団体や、関心のある方々が集い、ゆるやかにつながりあうことを目的に「居場所づくり連絡会」を形作ることとしています。

そこで、まず実践者や活動に関心のある方々にお声かけさせていただき、「どんな連絡会を求めているか」「どんな課題や工夫があるか」など、様々な意見を集約できるよう連絡会のプレ開催を実施しました。

プレ開催の実施 ①情報交換会 ②寄贈品分配会

※裏面の写真もご覧ください！！

安佐北区で活動する 9団体11名の参加あり！

当日は、実践者及び活動に関心のある方11名と、区地域支えあい課9名、区社協（市社協・くらサポ含む）6名の総勢26名でした。

情報交換会では、現在実施している居場所活動の自慢や課題、工夫について話し合い、今後の安佐北区居場所連絡会のあり方についても意見交換しました。実際に集まって、情報交換することで、顔の見える関係づくりにもつながりました。



居場所でも有効活用！ 企業からの寄贈品をシェア！！



広島市社協が事務局をする”もったいないをつなぐネットワーク”でもつながりのあるセブンイレブン・ジャパン様から、多くの寄贈（お菓子など）を区社協にいただき、それらをプレ開催に来ていただいた実践者の皆様にお配りさせていただきました！お菓子の他に、生活用品等もあり、幅広く有効活用していただきます。

その他

地域福祉推進委員連絡会でも地域食堂などの ”食を通じた地域活動”を学習しました！

9月19日に開催した「第2回地域福祉推進委員連絡会」で、各地区で福祉のまちづくりの「みつける・つなげる・ひろげる」役割を持つ地域福祉推進委員の皆様と一緒に、上記取組等について学習しました！

食を通じた地域活動と多世代交流をうまく掛け合わせることで、地域活動の担い手拡大にもつながっている事例等も多く情報交換できました。

今後、地域福祉推進委員の皆様も地域の大事な”居場所”を「みつけ、つなげ、ひろげる」パートナーとして、共に活動の推進ができればと思います。



今後について

次回の安佐北区居場所づくり連絡会（本格実施1回目）
は、令和6年度内に開催予定！乞うご期待！



段ボール 計19箱 (お菓子、食品、おもちゃ、生活用品など) 右:セブンイレブン・ジャパン 秋山氏

↑令和6年9月30日 セブンイレブン閉店店舗商品寄贈受け入れ↑
安佐北区社会福祉協議会
もったいないをつなぐ取組 & 居場所づくり支援の取組
取組報告写真
↓令和6年10月1日 居場所づくり連絡会↓

